会員・会友・協力会員各位

(公社)日本建築家協会千葉地域会

(公社)日本建築家協会千葉地域会第1回 役員会報告

- 日 時 6月5日(金) 16時00分~18時00分 (於·JIA千葉 会議室)
- 役 員 <u>榎本雅夫、荒井裕三</u>、寺川典秀、<u>星野治、森田敬介、大岩義充</u>、安達文宏、<u>井上茂實、岡田成和</u>、 風戸宏孝、河原泰、向後勝弘、小島広行、橋場隆夫、柳田富士男

監査/宇野武夫、村井一知 協力会/鈴木周二、川原武美

(出席者は氏名下にアンダーライン)

1. 行事の実施と予定

(1)前回役員会以降に実施された会議・行事、及び報告事項等

- ア. 4月24日(金) 第27回千葉県建築学生賞全体会議No.6 及び反省会
- イ. 5月 7日(木) 建築相談
- ウ. 5月15日(水) 安心安全計画百科打合せ会
- 工. 5月 15日(水) JIA関東甲信越支部総会
- 才. 5月18日(月) JSCA千葉役員会
- 力. 5月18日(月) 千葉県空調衛生工事業協会総会懇親会
- キ. 5月19日(火) 四役会
- ク. 5月21日(木) 建築相談
- ケ. 5月 21 日(木)~22 日(金)千葉測器ひまわりフェア in 幕張 2015
- コ. 5月22日(金) 千葉県建築士事務所協会総会懇親会
- サ. 5月22日(金) 千葉県浄化槽協会総会懇親会
- シ. 5月22日(金) 千葉県鐵骨工業会総会懇親会
- ス. 5月25日(月)2015年度通常総会及び懇親会
- 七. 5月26日(火) 千葉県建築士会総会懇親会
- ソ. 5月28日(木) 建築三会による建築士・建築士事務所のための改正建築士法講習会
- タ. 6月 1日(月) 千葉県建築設計6団体連絡協議会及び実務者会議合同会議
- チ. 6月 1日(月) 千葉県建築設計6団体連絡会議及び意見交換会
- ツ. 6月 4日(木) JSCA千葉総会講演会及び懇親会
- テ. 6月 5日(金) JIA支部保存問題委員会

(2)次回役員会までに開催する会議・行事予定

- ア. 6月 10 日(水) ゴルフコンペ(真名 CC)
- イ. 6月12日(金) 千葉県耐震判定協議会理事会
- ウ 6月15日(月) 安心安全計画百科打合せ会
- 工. 6月 18日(木) 建築相談
- オ. 6月 20 日(土) JIA支部建築相談委員会主催セミナー(東京途中央区京橋のAGCsutadio) 「トラブルを未遂に防ぐために-建築前(購入前)・建築後(購入後)の法律知識」
- カ. 6月20日(土) JIA支部建築相談委員会(東京途中央区京橋のAGCsutadio)
- キ. 6月22日(月) 千葉県建築設計6団体実務者会議
- ク. 6月22日(月) 千葉県建築設計6団体連絡会議講習会
- ケ. 6月25日(木) JIA本部通常総会
- コ. 6月25日(木) 6月定例役員会
- サ 6月27日(土) JIA全国学生卒業設計コンクール
- シ. 6月27日(土) 欠陥建築トラブル法律相談会

2. 本 日 の 議 題

- ①役員会議事進行等について
 - ・予定時間内で会議を終了させる。
 - 議題配布資料に議事の予定時刻を記載する。
 - ・会議終了直前に出席者全員が記録を確認し、必要な修正をできるだけ早期に行う。

事前に配布資料はメール送付しておく。

②会員の退会について

・矢野裕之 矢野裕之住環境研究所承認した。

③次回総会への改善点

- 1. 誤記載(不整合)及び誤字脱字、数表の乱れ等を極力無くす。
- 2. 会計報告
 - ・書式の見直し(支部書式との共通化)
 - ・丁寧な根拠説明(備考欄)
- 3. 監査報告
 - 監査日の記載
 - 監査出席者の記載
 - ・(仮)CSA基金の監査人による通帳確認及び総会での報告 報告方法について検討事項とする。(事前送付など)
- 4. 懇親会での対応
 - ・式次第と出席者、来賓リストの全員配布 来年度から出席者全員に配布する。
 - ・来賓等のアテンド、ご挨拶等の事前依頼 ご挨拶の依頼については本人に必ず伝わるよう、文書による依頼のほか、役員が事前に面会した折りに再確認する等、徹底を図る。

5. 検討課題

・ 櫻井前代表への感謝状等含め功労者の処遇

継続協議・・・テニス記念品などの提案が出た。 百科終了後の納涼会にて贈呈する方向で検討。

総会定足数(1/5)の検討(支部では委任状を入れて1/10)

継続協議・・・1/2に変更するのはどうかとの提案があった。

※もし定足数の変更する場合は来年の総会にかけ、再来年度からとなる。

総会議長明文化の検討(支部では出席会員から選出となっている)

明文化する方向で検討することとなった。(上記と同様、次回総会後の再来年度から実施することとしたい。)

④地域会運営上の基本的ルールの確認

- ・年度当初の運用資金の調達方法(CSA基金は極力いじらない) 年度初めの会費納入により資金を確保することとし、3月中に請求書を送付する。
- ・(仮称)CSA基金の正式名称

継続協議

· 慶弔規定· 就労規則等の整備 寺川副代表主導(支部· 本部との連係性)

⑤2015 年度本部・支部出向先(正式名称)と出向者の確認

1. 本部·支部役員等

JIA関東甲信越支部 幹事 JIA関東甲信越支部 総務委員

星野 治 榎本雅夫

 JIA関東甲信越支部 保存問題委員長
 安達文宏

 JIA関東甲信越支部 建築相談委員
 河原 泰

 JIA関東甲信越支部 選挙管理副委員長
 風戸宏孝

 JIA関東甲信越支部 建築家資格制度委員
 寺川典秀

JIA関東甲信越支部 災害対策委員 園部隆夫(確認中)

JIA本部全国学生卒業設計コンクール委員 森田敬介JIA本部公益事業委員会星野 治

2. 総会においてJIA支部の防災対策委員を園部氏から向後氏に変更ということで決まったが、向後氏は会友のためJIA支部委員会への出向は不可か現在 JIA 支部に確認中。

同時に、園部氏が委員の継続を承諾してもらえるかについても事務局で確認する。

- ※地域会幹事は支部規約によりOK
- ※2015 年度委員加筆(JIA 関東甲信越支部 建築家資格制度委員会)

⑥各役員の所属と委員会の稼働方法

- 1. 総務、会計、各委員長
 - 原則継続が効率的
- 2. 委員会所属会員の構成方法
 - ・委員長、副委員長及び担当役員を役員会にて選任した。

【総務委員会】委員長:森田敬介、副委員長:中尾利弘、担当役員 寺川典秀副代表

【事業委員会】委員長:風戸宏孝、副委員長:小島広行、担当役員 寺川典秀副代表

【業務委員会】委員長:星野 治、副委員長:小幡 寛、 担当役員 荒井裕三副代表

【広報委員会】委員長:大岩義充、副委員長:加藤文男、 担当役員 荒井裕三副代表

【相談委員会】委員長:河原 泰、副委員長:神成 健、担当役員 星野 治副代表

【保存委員会】委員長:安達文宏、副委員長:井上茂實、担当役員 星野 治副代表

- ・委員会全員所属及び形骸化した委員会(会議)の開催は無くしてよい。
- 所属委員を固定化せず、活動に合わせてメンバーを編成する。
- 事業委員会を拡張し、活動行事ごとにリーダーを選任する。
- ・休眠会員を委員会に引っ張り出すのではなく、行事への参加誘導を通して会員であることの有効性感じられるようにする。

⑦基本方針の具体化について

- 1. 本年度行事の立案(開催月はおよその目安。行事の具体的な内容を継続協議し、決定する)
 - (6月)県立図書館建て替え問題に関する基礎的調査開始(JSCA千葉と協働・JIA保存委員会との調整)
 - ・千葉県建築6団体連絡協議会において提案したところ、JSCA 千葉(市原氏)と JIA 千葉が協力してこれまでの経緯や実状の把握を行うことになった。JIA 保存問題委員会と連動をはかる。
 - (6月)田島ルーフィング「防水・床セミナー」
 - (6月)法人協力会との連係向上会議を開催したい。→ 6~7月に開催予定。
 - (7月)(仮称)スライドバーチャルトリップ with ワイン(交流+研修)(役員持ち回り 年数回)
 - ・プレゼンターの話題に沿ってリラックスした雰囲気の中で意見交換する的な会?
 - (7月)県立図書館に関する中間報告会
 - (7月)立川ブラインド工業新商品発表会
 - (8月)安心安全百科講習会 納涼会 (8月3日開催)
 - (9月)JIA全国大会(金沢)

(10月)千葉県建築展・講演会

- ・キボールは1年前からの予約のため、会場確保が難しい。
- 会場確保や企画内容について検討した上で今年度開催できるか決定する。
- (11月)視察旅行
- (11 月)LIXIL 内覧会 オカムラ FAIR イトーキ発表会
- (12 月)(仮称)スライドトリップ with ワイン(交流+研修)(役員持ち回り 年数回)
- (1月))新年会·講演会

新年会に合わせて、ぜひ、講演会を開催したい。

- (2月)法人協力会フェスティバル(商品説明会、意見交換会)
 - ※杭業界より、会員が集まる場で講習会及び PR の場を持って欲しいという依頼があった。 会員のみならず、行政にも声をかけて協力会企業の講習会を開催するよう検討したい。
- (2月)TOTOセミナー
- (3月)学生賞関連行事
- (3 月)最新事例視察(高洲市民プール)・・・千葉市発注の代表的プロジェクト。来年6月頃に竣工予定とのこと、今後開催日を検討する。

その他の検討行事

- ・会員作品のオープンハウス
- ・図書館保存再生問題報告会もしくはシンポジウム
- ・発注方式の今後(デザインビルド、基本実施分離、第三者監理、デザインビルド等)、竣工建物に対する 評価、発注者が望むデザイン・建築家像等をテーマにした講演もしくはシンポジウム(行政現役・OB等 への講演打診?)
- ・学生賞プレイベント:学生賞講評、参加大学による教授セミナー、研究課題の発表等
 - →「Cリーグ」(今年度は神成会員が審査委員として参加)との連携も考えられる。
 - →過去には市民参加型イベントも併催していた。
- ・緑、カフェテリア、ギャラリーのある街並み等、テーマに沿った街頭実験イベント
- 2. 活動の透明性と情報の共有
 - ・HPの随時更新、会議内容のHPでの開示(毎月 HP に定例役員会報告を掲載している)
 - ・HPの補完としてのインスタグラム等の活用について、今年度から開設することを検討したい。
 - 建築相談に関するデータ公開

担当メンバーの周知が必要。

※現在のメンバーは河原氏、神成氏、村井氏、岡田氏、加瀬澤氏、福田氏 JIA 千葉として事例を知る事で、今後の設計の参考になるのではないか。

相談内容を委員会として公開する方向で検討したい。情報公開の許容範囲についても検討する。

- 3. 活動の継続性
 - ・ITギャラリー
 - ・HP, 新聞等への連載記事
- 4. 公共と民間のバランス
 - 会の具体的な事業展開について、下記役員を中心に進める。

行政に関する活動: 荒井、星野(本部との調整)

広報の積極化:大岩、各委員長

事業全般: 風戸、柳田

民間向事業: 寺川、森田、河原、小島

建築相談: 井上、岡田

保存文化: 安達、星野(県立図書館問題)

- 5. 支部・本部との連携
 - ・行事案内、募集チラシ等のHP掲載
 - ・上部組織とのスムーズな連携方法の検討
- 6. 協力会との連携
 - ・森田幹事(総務委員長)が主導

⑧6団体連絡会議の重要性について

・6団体及び行政との協調を図る上で中核となる会議として定着しており、その重要性及び現在に至る経緯を全役員が十分理解すること。

9その他(5:45~6:00)

- •議事録確認
- ・千葉県建築士事務所協会千葉支部講演会後援について 後援を承諾することになりました。
- ・事業助成金の申請について 安心安全計画百科を申請することにしました。
- *JIA支部建築相談委員会報告 (河原幹事より)
- 6月20日(土)に東京都中央区京橋のAGCstudio にて、JIA 関東甲信越支部建築相談委員会主催のセミナーがあります。

タイトルは「「トラブルを未遂に防ぐために-建築前(購入前)・建築後(購入後)の法律知識」です。 セミナーには消費者センターや紛争処理支援センターなど、JIA建築相談に相談者を紹介している 機関の人に多数ご出席いただき、JIA建築相談の主旨などもご理解いただくことになっています。 あわせて建築相談委員会の各地域会メンバーが集まって建築相談会を開催します。

http://www.jia-kanto.org/members/event/online/lecture/kenchikusoudan_20150620.html

•会計報告

会費が順調に入金されており、(仮)CSA基金からの借入を早急に返金する方向で進めたい。